

霊による識別

フェニックス、アリゾナ州、アメリカ合衆国

1960年03月08日

1 我らの天のお父様、今朝できれば、地上に降りてきて私のような罪人を贖うために、最も聖なる聖なる方である方に対して心の中でどのように感じたかを表現したいと思います。そして、今現在いるこれらの牧師たちも同じように感じる事ができると確信しています。あなたがアダムの墮落した人種と共に与えたこの契約の聖職者たちに私たちがなされたのはあなたの恵みによるのです。そして、私たちは今朝ここにいます、父よ、他の目的のために集まったのです。それは、知るため、そしてむしろ、神の御心と、この世代の人々にキリストを現実のものにするために私たちがしなければならないことを知るために勉強するためです。裁きの日に私たちはこの世代と向き合うことになることを確かに知っています。そして、聖職者として、私たちは裁判官になります。そして、私たちが話をした人々と、私たちが彼らにもたらすみことばに対する彼らの態度が、彼らの永遠の目的地を決定します。ですから、主よ、その日、私たちは説教した世代に賛成または反対の裁判官となるでしょう。

2 父よ、神様、どうか、イエスの御名によって、間違っている一言も言わないようにしてさせて下さい。しかし、私たちがあなたのものを受け取るかもしれないこと、今日から私たちのさまざまな仕事の分野に出かけることができるかもしれないこと、そして今朝あなたと会うことによってより良い備えができるように、誠実な心と心を開いてくださいますように。主よ、それを認めてください。あなたは来て、私たちの話し手であり、私たちの耳であり、私たちの舌であり、私たちの考えになって下さいませんか？私の心の瞑想、私の心の考え、私の内にあるすべて、そしてこれらの私の兄弟姉妹の中で、主よ、私たちがあなたの臨在の霊で満たされ、満たされるように、あなたの目の前で受け入れられるようにしましょう。ここで、部屋が…部屋になり、私たちが座っている建物ではなく、私たちが住んでいる建物が、完全に神の栄光の雲になります。私たちは今朝ここを聖霊に満たされているので、私たちが生きている死にゆく世代にメッセージを伝えるためにこれまで以上に決心するかもしれません。主よ、私たちの言うことを聞き、あなたの言葉を通して私たちに話しかけてください。私たちはあなたの御子と私たちの救い主であるイエス・キリストの御名によってそれを求めます。アーメン。

3 今朝、詩篇第105篇にある聖書の一部を読みたいと思います。一部だけを読みたいです。これらの聖書の朗読を書き控えているあなたがたは、彼らの多くがミニスターだったと思います。みことばを読むのは良いことです。(そして今、彼らは通常何時に出発しますか、12時頃ですか？何て言うの？ありがとう、兄弟。) 詩篇105:

主に感謝し、そのみ名を呼び、そのみわざをまろもろの民のなかに知らせよ。

主にむかって歌え、主をほめうたえ、そのすべてのくすしきみわざを語れ。

その聖なるみ名を誇れ。主を尋ね求める者の心を喜ばせよ。

主とそのみ力とを求めよ、つねにそのみ顔を尋ねよ。

そのしもべアブラハムの子孫よ、その選ばれた者であるヤコブの子らよ、

主のなされたくすしきみわざと、その奇跡と、そのみ口のさばきとを心にとめよ。

彼はわれらの神、主でいらせられる。そのさばきは全地にある。

主はとこしえに、その契約をみこころにとめられる。これはよろず代に命じられたみ言葉であって、

アブラハムと結ばれた契約、イサクに誓われた約束である。

主はこれを堅く立てて、ヤコブのために定めとし、イスラエルのために、とこしえの契約として

言われた、「わたしはあなたにカナンの地を与えて、あなたがたの受ける嗣業の分け前とする」と。

このとき彼らの数は少なく、数えるに足らず、その所で旅びととなり、

この国からかの国へ行き、この国から他の民へ行った。

主は人の彼らをしえたげるのをゆるさず、彼らのために王たちを懲らしめて、

主は人の彼らをしえたげるのをゆるさず、彼らのために王たちを懲らしめて、

主が御言葉を読むことを祝福してくださいますように。私はこのどこかに、おそらく道に沿って参照しようとしていたいくつかの聖句を書いています。

4 今日、誰が次の大統領になるのだろうか?とっていました選挙が近づいていますね。次期大統領になるのは誰ですか?私が知っていたらどうなりますか?知っているのはたった一人で、それが神です。そして、もし神が次の大統領になる人を私に明らかにし、私がここフェニックスに立って、そのような人が次の米国大統領になるだろうと予測したとしたらどうでしょうか?そして、彼らはそれを新聞などに載せて、私はそれを完全に正しく宛てたとしたら。それは完璧であり、私が言ったことがすべて実現するでしょう。しかし、それは何をするのでしょうか?もし私がそのようなことをする必要があったら、とにかくそれがなにか良いことになるのでしょうか?新聞はそれを宣伝し、多分、そのような人がそのような予測をすることができ、それが真実であるならば、すべての新聞や雑誌がそれを渡すでしょう。

5 しかし、あなたは神がそのようなことをしないことを知っています。神は愚かさのために彼の力と彼の賜物を使わないのです。それは、大統領が何であれ、大統領になるでしょう。そして、今、どちらの大統領になるかを知ることは、私たちに一銭の助けにもならないでしょう。誰が大統領になるかを知ることは私たちに少しも役に立たないでしょう。したがって、神はそのようなことをしません。

そして、私がそのような予測をして、それが実現し、新聞や雑誌が記事にしたら、それは私の栄光になります。人々は言うのです「何て偉大なる預言者であるかブラナム兄弟を見てください。彼はそれが起こるずっと前に誰が大統領になるかを私たちに話しました。」そして、それは私の栄光になります。しかし、神は望んでいません…彼は私の栄光や他の人の栄光のために物事を動かすことに興味がありません。彼はご自身の栄光のために物事を働かせること、何か利益を得ることに興味を持っています。

6パウロが言ったように、「もし私たちが異言で話し、解釈者がいないとしたら、それはどんなに良いことになるでしょうか?私たちは自分自身を賛美するだけです」、それはつまり「自分自身を啓発する」ことです。それは神にとってはちょっと外れたことです。神はご自身が啓発されることを望んでおられます。そして、私たちは自己啓発を求めるのではなく、私たちが行うすべてのことで神を啓発することです。

したがって、今朝、彼が誰で、いつ選出されるかを正確に知っていれば、彼が何票を上回ったり下回ったりするか、あるいはそれが何であれ、それは1ビットもしないと信じています。それを言うのは良いことです。公開しようとするのではなく、知っている場合は静止しておくのが最善です。公開する理由はないからです。とにかくそれはそうなるだろうし、大統領になる人はそれほど大きな違いにはならないから。

7しかし、神はその賜物を使うとき、それを彼自身の栄光、彼の民の栄光、彼の教会の栄光、キリストの体の啓発、そして神の国の栄光のために使うのです。それが彼が彼の教会でこれらのものを与える理由であり、彼が教師、預言者、伝道者、牧師を持っている理由です。それらは教会の啓発と神の栄光のためのものです。預言者は、外に出て世界と交わり、バラムのように贈り物を受け取って大混乱を引き起こしたり、それからお金を稼いだりすることではありません。彼が預言者であるならば、彼は教会に神を明らかにし、世のものから離れることになっています。それはすべて神の栄光のためです。

8今、私たちは…そして、私たちが今日見ているような世界でそのようなものを見るとき、私たちが牧師として私たちの秩序に従うことは良いことだと思います。そして、私たちは神からの命令を受けています。それは霊を識別し、霊を試すためのものです。それは今日の教会にとって非常に素晴らしい教訓であると私は信じています。何でも霊を試し、霊を見分けることです。私は我々がすべきことだとは考えていません、メソジスト、バプテスト、長老派、ペンテコステ派、または彼らは何であれ。私たちは彼が属する宗派によってその人を決して判断すべきではありません。私たちは常に彼が持っている霊(分かりますか?)、その霊によって彼を判断しなければなりません。彼が後の雨であろうと前の雨であろうと内雨であろうと外の雨であろうと雨がなかろうと、あるいはそれが何であろうと、私たちは彼をそれで裁くのではなく、彼の霊で裁くべきなのです。私たちは霊を見分けることです。その人が何を考えているか、何を持っているか、何を達成しようとしているのかを見てください。もしその人が、賜物によって、どんなに素晴らしい賜物であっても…

9さて、私は今朝これを教会に届けたいと思います。異なる宗派であなたはまだ共に生きておられる神の教会です。そして、これは私があなたに伝えたいことです(分かりますか?)、私たちは本当には分裂していません。私たちは、すべて神の栄光のために、さまざまな形に切り取られた石です。

今、私たちが生きているのは賜物に関係することがその時代においてたくさんあります。非常に多くの人々が彼らが持っている賜物によって人々を裁くのでした。まあ、私はこれらのものは賜物だと信じています。私たちが見ているのは賜物であり、それは神から与えられた賜物であると私は信じています。しかし、私たち一神がそれらを使用することを意図した正しい方法でそれらを使用しない場合、私たちは賜物を持っていない場合よりも賜物より多くの害を及ぼす可能性があります。先日の夜、私は説教壇で声明を出しました。もし私たちが癒しや他に何も起こらなければ、教会の中に兄弟愛が存在するのを見たいと言いました。ほら、私たちはこれらのものが何のためにあるのかを知らなければなりません。

10 さて、もし人が来て素晴らしい賜物を持っているなら、彼が私たちの宗派または別の宗派に属しているかどうかに関係なく、彼がどの宗派から来たのか、彼がどのように服を着ているのかで彼を判断しないでください、しかしあなたが見たいのは彼が何であるかですその贈り物でやろうとしている、彼がどんな目的を持っているのか。彼が彼の影響力を取り、それから彼自身に素晴らしい名前を築こうとしているなら、私はそれが間違っていることを知るのに十分な霊による識別力を持っているでしょう。彼がどれほど偉大な教師であるか、彼がどれほど強力であるか、彼がどれほど知的であるか、または彼の才能がどのように機能するかに関係なく、彼がキリストの体の利益のために何かを達成しようとしなければならぬ、あなた自身の精神的な識別があなたに教えてくれるでしょうそれは間違っています。どんなに正確で、完璧で、どれほど完璧であっても、それがイエス・キリストの体に使われなければ、それは間違いです。

11 何かを達成するために、彼は偉大な知的または霊的な力で人々を引き寄せることができる素晴らしい賜物を持っているかもしれませんが、そして彼は人々を引き寄せることができるかもしれませんが、そして多分彼はその賜物を受け取り、彼が持つように彼自身を有名にしようとしています他の兄弟が彼を大きな人として尊敬するように、大きな名前。その後、それは間違っています。たぶん彼はしようとしているのだろう—ここで彼が他のみんなに絵から抜け出して彼と彼のグループを絵にさせて欲しいという特定のことを啓発するために。それはまだ間違っています。分かりますか？

12 しかし、彼が神の賜物を持っていて、彼がキリストの体を啓発しようとしているなら、私は彼が何に属しているかは気にしません。あなたはその人を識別しているのではなく、その霊、その人の中にある人生を識別しているのです。そして、それは神が私たちにそうするように言われたことです。私たちがその男のグループを識別するように依頼されたことは一度もありませんでした。しかし、私たちは神によって制約され、その人の霊、彼が何をしようとしているのか、彼の命の霊が彼を何に導こうとしているのかを見分けるように命じられました。そして、彼が人々を導き(彼らを解体するのではなく、一緒にするために)、生きている神の教会をすべて一つの宗派にではなく、理解、交わりにしようとしていることがわかるなら、霊の一致。そして、彼が前の雨でも後の雨でも、あるいはそれが何であれ、彼の霊と目的は正しいのです。そして、彼の中にある霊は、彼がどんな動きに属していても、彼の中にある霊は人々を自分自身や他のものから離れてカルバリーに向けようとしています、彼の唯一の成果は彼らをカルバリーに向けenことです。彼は自分が知っているかどうかさえ気にしません。彼は自分の動きでさえも気にしません…それは素晴らしいです(ね?)、彼がメソジスト、長老派、ローマカトリック、または彼が宗派によってなりたいたいものなら何でもそれは良いです。

13 しかし、彼は何をしようとしているのでしょうか、彼が得ようとしている彼の心の目的は?次に、その人の人生に何があるのか、彼の動機が彼の宗派のためであるのか、それが彼自身のためであるのか、それが世俗的な名声のためであるのか、それが有名人のためであるのかを見ることができます。」さて、そもそもそれが間違っていることがわかります。しかし、もし彼が神から与えられたものを教師として、預言者として、予見者として使おうとしているのなら…

14 新約聖書の預言者は説教者です。私たちは皆それを知っています。説教者であるどんなミニスターも預言者、新約聖書の預言者です、もし彼が預言し、説教しているなら、自分自身を啓発して有名になろうとしたり、彼の組織を啓発しようとはしません。それは、彼は組織にいるべきです。ここに私は一人もいませんが、それでもあなたがそうあるべきだと説教しています。そうです。すべての人は教会の家を持つべきです。あなたは柱から柱へと浮かぶだけでなく、教会に行つてそれをあなたの教会と呼ぶ場所、あなたがあなたの力を払う場所、そしてあなたが大義を支持するのを助ける場所を持つべきです。あなたの選択をしてください、しかし、彼があなたのグループに属していないからということで、他の人を決して排斥しないでください。分かりますか?彼の霊を識別し、彼が心の中で同じ目的を持っているかどうかを確認すると、あなたはお互いに交わりを得ることができます。あなたがたは一つの大きな目的のために働いています。それがキリストの要因なのです。それは絶対に正しいと思います。

15 さて、旧約聖書の預言者の動機と目的に気付くとしたら、彼らには一つの目的がありました。それがイ

エス・キリストでした。彼らには、旧約聖書のテーマ全体が来るべき救世主を中心に構築されているということが一つありました。彼らは、お金や名声のためだけに外に出て物事をするではありませんでした。彼らには一つのことがありました、彼らは神の御霊で油を注がれ、そして彼らは来るべき救世主を予言しました。そして、それらの人々は、彼らが時々彼らの中にある御霊のように振る舞うまで、御霊でかなり油そそがれていました、彼らは彼ら自身のように見えました。神の御霊が彼らを男性に行動させた方法を見てください。

16 たとえば、偉大な預言者であるモーセが、その人が利己的な目的をまったく持っていなかったことを取り上げます。彼がエジプトの王であった可能性があります。彼は自分の足元に世界を持つことができたでしょう。しかし、彼は本質的に預言者だったので、信仰によって、モーセは、成人したとき、パロの娘の子と言われることを拒み、罪のはかない歓楽にふけるよりは、むしろ神の民と共に虐待されることを選び、キリストのゆえに受けるそしりを、エジプトの宝にまさる富と考えた。それは、彼が報いを望み見ていたからである。彼は世俗的な名声、贅沢、そして人生が提供するものを捨てて否定しました。彼はそれを超えて見なければなりません。ほら、彼はそうだったかもしれません。

17 今日、ミニスターを連れて行ってください。もし彼が聖霊のバプテスマを持っていて、彼がそのみことばを説教すれば、それが彼の名声を落とすことになることを知っているなら。それは彼をどこかの小さな教会に入れるか、あるいは路上に置くことになるでしょう。しかし、彼は自分の心の何かが燃えていることを知っています。彼は主の来臨を見えています。彼は自分が大きな教会を持っているか小さな教会を持っているかを気にしません。彼は今日の食べ物があるかどうかは気にしません。彼は良い服を持っているかどうかを気にしません、彼はただ一つのことに気を配っています、そしてそれは彼の中で叫んでいる人生そのものです。彼は神の栄光のために何かを成し遂げようとしています、そしてその人はそうすることで、彼の中にある御霊の命そのものを演じるでしょう。私についてきますか？彼はそれを実行します。

18 モーセが表示された時に来たとき、モーセを見てください。彼の人生はすべてキリストの霊でした。キリストが彼の中にいたからです。キリストは計り知れないほどモーセの中にいました。さて、気が付くと、彼は迫害の時代に生まれました。子供たちは、イエスとまったく同じように、彼を捕まえようとして殺されました。そして、神が彼らに腹を立てるまで、イスラエルの子供たちがそのような方法で従わなかった場所に彼が来たとき、彼はモーセに言った、「私は彼らのグループ全体を破壊します。私はあなたを連れて行き、次の世代を育てます。」ということを見出しました。

モーセは神の裁きの道に身を投げ、「あなたが彼らを連れて行く前に私を連れて行ってください」と言いました。言い換えれば、「あなたがそれらを手に入れる前に、あなたは私の上に来なければなりません。」

それはまさにイエス・キリストがしたことです。神がこれらの罪人で地球の表面全体を拭き取られたとき、あなたと私は、しかしキリストは道に身を投げました。神はそれをする事ができませんでした。彼は自分の息子に来ることができませんでした。

そして、神がモーセのその霊を見て、そこに十字架のように裁きにぶら下がっていたとき、「あなたは彼のところに来ることはできません。あなたは最初に私を連れて行かなければなりません」モーセの内に神の霊を見ますか？彼がエジプトの王になることができたとき、彼が世界のあらゆる贅沢を手に入れることができたとき、人気があったとき、信仰によって、モーセは、成人したとき、パロの娘の子と言われることを拒み、罪のはかない歓楽にふけるよりは、むしろ神の民と共に虐待されることを選び、キリストのゆえに受けるそしりを、エジプトの宝にまさる富と考えた。それは、彼が報いを望み見ていたからである。その場所で分かるように彼自身を捨て去ったのです。なぜですか？それをしたのはモーセの内におられた神でした。通常の方法では、知的な人は決してそれをしません、彼は簡単な道を歩むでしょう。ですから、モーセがどれほど狂信的であるように見えても、彼は試みていました…ほら、彼は神の国のために何かを成し遂げようとしていたので、彼は真の神の預言者でした。

19 さて、彼の素晴らしい預言の賜物で、彼は賢い人だったかもしれませんが、エジプトで立ち上がって言ったかもしれませんが、「今、私はあちこちで預言します。私は何某を言います」そして彼の予言と同じように。しかし、それは…そして、ああ、彼は世界的に有名だったでしょう。しかし、それは彼の心にはありませんでした。それは彼の心にはあり得なかったのです。

ですから、素晴らしい賜物を持った人が自分を称賛するために何かをしようとしているのを見た場合、あなた自身の霊の識別はそれが間違っていることを教えてくれます。しかし、モーセは神の栄光のために何かを成し遂げようとしていました。どんなに悪くてもそれがどれほど邪悪に見え、どれほど話されていたか、モーセの中にある御霊は彼を仕事の線にまっすぐに導きました：彼の中の御霊。

20 ヨセフを見てください。ヨセフは…彼が生まれたとき、彼は父親に愛され、兄弟たちに憎まれました。完璧なキリストの類似なのです。そして唯一の…彼は彼らにとって血流の兄弟であり、同じ父親からでした。しかし、神が彼を預言者、霊的、予見者にしたので、彼の兄弟たちが理由もなく彼を憎んだ理由。そして彼らはまさにその目的のために彼を憎みました。しかし、神が彼をそのように造られたので、ヨセフはそれを助けることができませんでした。

21 そして、ヨセフの神の御霊を見てください。彼がしたことを見てください。彼はキリストの一部としてさえ行動しました。御霊が違いを生んだので、彼は彼の兄弟を憎み、彼の父を愛していました。彼は霊的な人でした。彼は幻を見ました。彼は夢を解釈した。彼は自分の栄光のためにそれをしませんでした。彼の中に何かがあったので、彼はそれをしました：神の霊。彼は自分でそこに出かけることはなかったでしょう、そして溝に投げ込まれ、そして彼のかわいそうな老父にそれらすべての年を悲しませ、30枚近くの銀で売られ、溝から取り上げられ、そしてなりました当時の地球の王、パロの右腕。そして彼の刑務所の家には執事とパン屋がいました、そして刑務所の家での彼の予測によって、一人は失われ、もう一人は救われました。

22 そして、イエスが来られたとき、あなたはイエスに気づきましたか、彼は父から愛されていました。そして、父はヨセフに多くの色の上着(虹、契約)を与えました。そして父なる神は御子イエスに契約を与え、そしてユダヤ人の兄弟は理由もなく彼を憎みました。彼には彼を憎む理由はありませんでした。彼は霊的であり、神の言葉が明らかにされたのです。彼は父の御心を行うために来ました。彼は聖書を成就するために来ます。彼は彼らに平和をもたらすために来ました、しかし彼らは彼を誤解し、理由もなく彼を憎みました。彼らは彼が何を達成しようとしていたかを見ようとするのをやめませんでした。彼が彼らに同意しなかったので、彼らはただ彼を裁きました。彼らは…「彼は彼自身を何某にします。彼は自分を神にします。」彼は神でした。神は彼の中にいました。聖書は、神はキリストの中において、世に現れたと言っています。彼は神の栄光を現す栄光の神でした。

23 モーセを見てください。彼はそこに身を投げずにはいられなかった。彼はそれを偽善的にはしませんでした。神が彼の中にいたので、彼はそれをしました。ヨセフは彼の内にいる神がその人を通して働いたり、彼自身を示したりしていたので、ヨセフは彼が何者であるかを助けることもできませんでした。彼は自己栄光のためにそれを決してしませんでした。

どんな男でも…今朝私があなたに話しているように、それらの司祭たちが霊の識別力しか持っていなかったとしたら、世界が彼についてどれほど話していたかに関係なく、彼らはまだみことばに目を向けていたかどうかを知っていたでしょう。彼らは彼の目的を見たでしょう。彼はいつも父を賛美するためにそれをしていました。彼は言った…彼らは言った、「ああ、この男は偉大なる癒し手です、彼はそのようなことをします。」

彼は言った、「父が私に示されるまで私は何もできません。わぎをするのはわたしではない。私の内に住むのは父です。彼がその業をします。」彼は決して栄光を取りませんでした。

24 神のしもべも栄光を得ることができません。神のしもべは、神の賜物を受け取って自分自身を賛美しようとはしませんが、彼の正しい成果は神の栄光のために何かをすることです。そのため、今日も変わっていないことがわかります。我々が人が何をしようとしているのかを知るには、霊の識別力が必要です。彼らは神を賛美しようとしていますか？彼らは自分自身を賛美しようとしていますか？

25 さて、人の中で働く神の霊は人を神のように振る舞わせます。イエスが「『あなたがたは神である』と書かれていませんか？」と言われたのも不思議ではありません。そして、もし彼らが彼らを神の御霊が来た神と呼んだなら、私が神の子であるとき、どうして私を非難することができますか？」もしあなたがモーセに神の御霊を見ることができれば、彼はそれが神でした。モーセは神でした。ヨセフは神でした。預言者は神でした。聖書はそうだと述べています。彼らは神の栄光のために働いていたので、彼らは完全に神の霊に身をゆだねていたので、彼らは神でした。

そして、人が御霊でとても油そそがれたとき…さて、これを左側の5番目のリブの下に本当に深く入れましょう。人が神の霊、彼の習慣、彼の行動、そしてすべてに油を注がれるとき、神は彼の中で動いています。時々彼は誤解されます。

26 ダビデを見てください。詩篇23篇で、彼は「わが神、わが神、なぜあなたは私を見捨てたのですか」と叫びました。彼がそうであるかのように、ダビデがその人であるかのように。「私を通り過ぎる彼らは皆、私に向かって唇を撃ちます。」

彼は神から非常に油そそがれ、完全に神に委ねられました。そして彼が神の御霊によって叫んだとき、

誰かがそこに立っていて、「なぜ、見て、彼は誰かが彼に彼らの唇を撃っているのだと思っています。なぜ神は彼を見捨てたのですか？」

それはダビデではありませんでした。それはダビデを通して叫んでいる御霊でした。「わが神、わが神、なぜあなたは私を見捨てたのですか？私の骨はすべて私を見つめています。彼らは私の手と足を突き刺しました。」

27 さて、誰かが言った、「あその偽善者の言うことを聞いてください。誰の手が刺されていますか？誰の足に穴が開いているのですか？」それは知的なものです。

しかし、霊の識別力を持っていた人は、それが彼の中の神の霊が叫んでいることを知っていました。人が神の霊の油を注がれるとき、彼は神の行動を得ます。そして神の行動は決して私たちを解散させることではありません。神の行動は私たちと一緒に引き寄せることです。なぜなら私たちはキリスト・イエスの中で一つであり、神の目的は私たちと一緒にすることです。「互いに愛しあいなさい。」

28 さて、その偉大な預言者、私たちは御霊が彼らの中で動いているのを見ます、イエスは彼らを神と呼びました。彼は彼らが神であると言いました。さて、御霊が測定によって彼らに来るとき、しかしそれが神の御子であるイエスに来るとき、それは測定なしに彼に来るのです。神格の全てが彼に肉体的に宿っていました、なぜなら彼は完璧な模範だったからです。彼は栄光の神であり、人々に神の栄光を現し、彼の中の神は動き回っていました。彼の人生、すべての旧約聖書を見てください、彼は旧約聖書のテーマでした。旧約聖書に戻ったすべての古い預言者たちは、自分たちにはではなく、叫びました。彼らは神の御霊の下で叫び、彼らが神と呼ばれるほどに神のように振る舞わせ、そしてその霊の充満がイエス・キリストに現れました。

29 ダビデがイスラエルの王としての地位を失い、自分の民に拒絶され、エルサレムの北にあるオリーブ山を登ったときのダビデを見てください。彼は都市を振り返り、拒絶されたために泣きました。それは何でしたか？それはキリストの霊でした。

500年後、ダビデの子イエスは、拒絶された王として街を見下ろす同じ山に着き、「ああ、エルサレム、エルサレム、預言者たちを殺し、おまえにつかわされた人たちを石で打ち殺す者よ。ちょうど、めんどりが翼の下にそのひなを集めるように、わたしはおまえの子ら(あなた方異なる宗派などすべての事)を幾たび集めようとしたことであろう。どのくらいの頻度でそれをやっただろうか」と語った。

さて、ダビデにあったのと同じ霊が、キリストに完全に現れたのですが、今日の教会には、「私はどれほど頻繁にあなたを集めていざらうか」と人々に叫んでいます。そして、あなたが分離と、そして違いと、そして兄弟愛が崩壊し、クリスチャンの生活が互いに対立しているのを見ると、それはあなたの心の中の神の御霊を叫ばせます。あなたは何かを成し遂げようとしています。真の神の預言者、真の教師は教会を霊の一致、霊の一致に導き、彼らが神を認めるようにしようとしています。彼らがどの宗派に属していようと、それがどうであろうと、それを達成しようとしています。私たちは、それが神の霊であるかどうかを見るために人の中にある霊を識別するための霊の識別力を持っています。

30 さて、私たちは彼が地上にいたとき、彼がどのように善を行ったかに気づきました。私は頭に浮かぶ別のことに気づきました。ダビデが王として拒絶されたときに気づきましたか？彼は街を出て行きました、そして彼の兄弟であるはずだった小さなベニヤミンは彼が拒絶されたので申し訳ないはずでした、しかし何が…彼は足が不自由な人でした。そして彼は彼の不自由な状態と一緒にそこに薬を飲み、ダビデに土を投げ、彼をあらゆる種類の悪い名前と呼び、主の名で彼を呪い、主の名でダビデ王を呪いました、この小さな年配になった不自由な人ベンジャマイト。神の霊と悪魔の霊が働くのを見てください。

31 さて、あなたが気づいたら、彼は足が不自由でした。それは、キリストにある真の神の御霊をからかう今日の人々の霊的な不自由さを表しています。それはダビデのキリストの霊が王として拒絶されたことでした。そして今日、人々が聖霊を受けて、メソジスト派とペンテコステ派、バプテスト派とペンテコステ派、長老派の人々を一つにまとめ、キリストの体として引き寄せるために何かを成し遂げようとしている人々をからかうとき、そして彼らは御霊が働いているのを見て、「まあ、見て、それはペンテコステ派だ。彼と離れて。私はある人が別の男の妻と一緒に行ったことを知っています。私はこれが酔ったのを知っています。私はこれがこれをしたことを知っています。私はこれがそれをしたことを知っています。」それはすべてですが、彼らは自分のものを隠すのに十分な大きさです。彼らはそれを隠すことができます。しかし、ダビデは暴露されました。なぜですか？彼にはキリストの霊がありました。

その護衛は、「王を呪う犬の頭を取ろうか」と言いました。

32 ダビデの内にあるキリストの御霊を見てください。「主が私を呪うように言われたので、彼を放っておいてください」。分かりますか?「彼を放っておいてください。主は彼に私を呪うように言われました。」

代わりに、今日、私たちは拳を上げて彼と戦い(ね?)、頭を切り落とし、「ええ、彼を連れ出してください。彼は私たちのものではありません」と言いたいのです。

「彼を放っておいてください。主は彼に私を呪うように言われました。」その小さな足の不自由な人がそこに沿って走り、ダビデに土を投げかけています…

それが彼らが今日キリストの霊に関してしていることです。「彼らはホーリーローラーの集団です。つまり、彼らはこの集団なのです。彼らには何もありません。神の癒しなど何もありません。天使のようなもの存在しない。預言者のようなものはいないのです。」「奇跡の時代は過ぎ去った」と、それらすべてに泥を投げかけているのです。しかし、彼らを放っておきなさい。しかし、ダビデが権力を取り戻したとき(ハレルヤ)、彼がイスラエルの完全な王として戻ったとき…心配しないでください。今日私たちが持っている霊であるこのイエスは、彼の役割を果たし、二度目に、栄光、権力、そして威厳の中で、肉体の中で再び戻ってきます。

33 その小さな土を投げる人は彼の顔に落ちて、憐れみを懇願しました。「彼を放っておいてください」私たちの中のキリストの霊。彼を破門にしないでください。これらすべてのことが実現しなければならないことを覚えておきましょう。やるべきことが1つあります。先に進みます。神は、神を愛する人々のためにすべてが一緒に働いて益になるようになると約束されました。霊の識別を保ち、目的を正しく保ちましょう。私たちは神に仕えるためにここにいます。一人一人が交わり、一緒に行き、神に仕えています。男が間違った種類の目的を持っている場合、何が起こりますか?分かりますか?

34 今、私たちは神の御霊が彼の中にあつたことを知りました。すべての古の預言者は彼について話しました。すべての御霊の一部、すべての小さな部分は、彼自身(真の預言者)を賛美していませんでした。すべての真の預言者は、彼について語って、彼を現していました。そして彼らが言ったすべては彼の中で成就されました。それが彼らの中にある神の霊であることを示し、それは成就しました。それは何でしたか?神はご自身について語られています。分かりますか?神はこれらの預言者を通してご自身を現されます。

35 栄光を取らずに、「次の大統領は誰になるのか?これは誰だろう?」そして、あなたの頭を殴ってください、「あなたを殴った人を教えてください、そうすれば私たちはあなたを信じます」。そうではありません。それは神を明らかにするためのものです。ここにおられるウェザーズ兄弟あるいはショアーズ兄弟、あるいは何某兄弟、ある偉人はフェニックスにおられる偉大なる人に彼のグループの他の人達を偉大にしたのは何事でもありません。ウィリアム・ブラナムを素晴らしいものにするものではありません。しかし、それは何をやるのでしょうか?オーラルロバーツを素晴らしいものにするのではなく、ビリーグラハムを素晴らしいものにするのでもないので。しかし、それは心です。私たちは神の王国のために何かを達成しようとしています。それは顕現する神です。すべての賜物や物事が一方を他方より大きくするわけではありません。それはただ私たち全員が体の完成のために一緒に働き、私たちを一つの人々として、神の人々として一緒にするのです。しかし、彼らが反対になっているのを見たとき、彼らを呪わないでください。ただそれらを放っておいて、誰かがそれをしなければなりません。しかし、イエスが権力を握るまで待つてください。

36 今、私たちはそれらすべての預言者が話しているのを見ます。彼らは皆、神と来るべき救世主を賛美していました。そして、彼らが御霊に入ったとき、彼らは行動し、話し、そして救世主がしたように人生を生きました。もしそれが十字架のその側を行ったとしたら、彼の来臨について言えば、彼が来た後、それはメシアの霊を教会に置き、メシアのように行動し、行い、働き、そして生きることになるでしょうか?それは神の霊です。

その霊を識別します。それが神のものであるかどうかを見てください。それが彼のように振る舞うかどうか、あなたの感情が…誰かがあなたに対して何かを蹴ってあなたの人生に泥を投げかけた時、あなたができる限り無実であり、あなたが神の霊を持っていることを知っているとき、あなた自身を引き離そうとしないでください。」彼らに対して意地悪な行動をとろうとしないでください。彼らを呪わないでください。神があなたがそれをどのように取るかを見るためのテストをあなたに与えるためにそれをしたことを知って、ただ歩き続けてください。彼はとにかくそれに来なければならないでしょう。

37 先日言ったように、私はカナダの自転車乗りのフラー兄弟の教会を信じています。まあ、彼ら全員は彼らがこの少年、この少し年長の弱虫が乗り越えることができると信じていました。そして、ハンドルバーを持たずに乗ることができなかつたのは彼だけです。

年長のハンドルバーのライダーが好きで、十字架の両側をつかんで、「腕には何も持ってこない」と言っ

てくれてうれしいです。主よ、十字架を握らせてください。私には知識人がいません。私には何もありません。ここで抱きしめて、向こう側を見てみましょう。」

38 そして、彼らは100ドルのシュウイン自転車を手に入れるために街のブロックに乗るための12インチの厚板を持っていました。抱きしめずに乗り、繁華街に行き、母親の食料品を手に入れ、ハンドルバーに触れることなく戻ってくることができたすべての男の子は、誰もが見始めます。彼らはハンドルバーを握るのに慣れていなかったで、彼らは落ちました。しかし、この小さな年長の少年はそこに乗り、ハンドルバーを持って最後まで乗りました。彼らは彼に尋ね、「どうやってやったの?」と言いました。

彼は言った、「あなたが間違いを犯すのはここです、皆さん。あなた方はみんな私よりも優れたライダーですが、あなたはここを探していました」と言い、「何を見るのか緊張しました…あなたは自分のバランスをとろうとしていました、そしてあなたは落ちました。」「私はここをまったく見たことはありませんでした。私は終わりを見て、安定していました。」と言いました。

それが私たちがやるべきことです。今、これらのささいなことに目を向けないでください、「これはこれをしましたか、それともあれはそれをしましたか?」終わりを見て、安定してください。キリストは来ているのです。終わりを見てください。ただ落ち着いていてください。今何が起こっているかに気づかないでください。私たちが立ち止まらなければならないとき、終わりの時に何が起こるかを見て、そして私たちの人生について説明してください。

39 いてくださいダビデは、小さな古いベンジャマイトが彼に土を投げつけるのを見ていませんでした。彼はとにかく足が不自由でした。彼は気づかなかった。彼は護衛に頭を切り落とすことさえさせなかつた、と言いました、「彼を放っておいてください。神は彼にそうするように言われました。神は彼に私を呪うように言われました。彼を放っておいて」ダビデはいつか権力を取り戻すことを知っていたからです。そのベンジャマイトには彼の時代があります。

はい、それだけです。教会は勝利を収めて立ち上がるでしょう。私はとにかく彼の病気の子供たちのために祈るために送られたばかりです。私にできることはそれだけです。彼らがどこにいても、どんな教会であるにせよ、それは私に違いはありません。私は彼の病気の子供たちのために祈り、彼の栄光への賜物を明らかにしようとしています。それが私が何にも属さなかつた理由です。

さて、覚えておいてください、それで大丈夫です。ほら、私は違います—今それを言っているのではありません。神はすべての教会に彼の子供たち、クリスチャンを持っていると私が信じていることをはっきりさせてたいのです。彼はそれについて私に質問したことはありません。私はただ子供たちのために祈り、これらのことをし、そして彼を現すために送りました。

40 さて、あなたが見るように、イエスとこれらの預言者、彼らが話すすべては真実でなければなりません。なぜならそれは彼らの中の神の力であり、神ご自身が彼らを通して彼自身の栄光に来ることについて語ったからです。

「誰が大統領?誰がなるのか?今年は十分な雨が降るでしょうか?」それは何の意味もありません。神の栄光のための何か、教会を整えるための何か、神の力のための何か;自分に名前を付けるのではなく、神の栄光を現すためです。

41 今、私たちはそれらすべての預言者と彼らが彼について言ったすべてが、彼が旧約聖書のテーマだったのですべてが実現したことに気づきました。来るべき救世主であるイエスは、アダムからマラキまで、すべての預言者が見たものでした。すべての預言者は主の到来について話しました。彼は神に油を注がれていたで、一人一人が自分の役割を果たしました。彼が話すことができるのはそれだけです。

さて、もっと時間があればいいのにとおもいます。しかし、見てください。彼らが言ったすべてが実現するようになります。ここを見て下さい。預言者達が言ったことのいくつかを取り上げてみましょう。

42 「処女が身ごもり、子を産むであろう。」それは起こりましたか?確かに。「その名は、インマヌエル、霊妙なる議士、大能の神、とこしえの父、平和の君となえられる。」それがまさに彼が「永遠の父」であったことなのです。この地上では、だれも父と呼ばれることはありませんが、神はあなたの父です。

では、もう一度見てみましょう。「彼は私たちの罪のために負傷しました。彼は私たちの不義のために傷つけられました。彼に対する私たちの平和の懲罰、彼の打たれた傷によって私たちは癒されました。」ピラトの

裁き場は、その男が九尾の鞭でそのように背中を打ちつけていたのに、聖書がそうなると言っていることに気づいていませんでした。彼らは霊の識別力を持っていませんでした、「彼と離れて、彼と離れて」と言ったそれらの司祭たち。

43 そして、十字架上で彼らが唇を撃ち抜いたとき、そしてそのようなことで、彼らが彼が「わが神、なぜあなたは私を見捨てたのですか」と叫ぶのを聞いたとき。彼らには識別力がありませんでした。ほら、彼らは御霊を見分けることができませんでした。それがダビデが詩篇22篇で話していたことです。彼らはそれをしていることを知らずに唇を撃ちました。ベンジャマイトがダビデにしたのとまったく同じです。ほら、彼は自分の王国を運営するという彼の原則について彼に同意しなかったので、ダビデはすべて間違っていると思っています。彼はそれをしているのがダビデの神の霊であることを理解していませんでした。

それが今日私たちが認識しなければならない場所、人間の霊です。彼は何をしようとしているのですか？彼は何をしているのですか？彼がどのグループに属しているのか、これが何なのか、それとも他のグループなのか、彼が白人、黒人、黄色人、または彼が何であるかではありません。彼が達成しようとしていることを見て、それを見てみましょう。彼が神の王国のために何をしようとしているのかを見てみましょう。彼が私たちのものに対して奇妙な考えを持っているなら、彼が神の王国のために何かを達成しようとしているなら、それは完全に大丈夫です。彼の中でそれを識別してください。もし彼が間違っていて、心の中で真実であるならば、神はしばらくして彼をその事の真実に連れて来られるでしょう。彼を放っておいてください。彼を放っておいてください。彼が何をしようとしているのか見てください。

44 さて、私たちはここを見て、彼の死の中で、彼が十字架で死んだとき、そして預言者達が彼について語ったすべてのことの内に「彼らは私の手と私の足を突き刺した」と叫んでいたのです。そこでそれは成就しました。預言者たちは正しかった。彼らはそれが彼ら自身であると思ったか、それが彼ら自身であるかのように泣きました、しかしそれは十字架に現れました。

「彼一彼は違反者と共に数えられていました。」それが彼がされたことです。彼は違反者と一緒にいました。「彼の死において、彼は金持ちと共に埋葬されました。」そうでした。彼は金持ちの墓に埋葬されました。「私は彼の魂を離れません…彼は私の魂を離れることはないだろう」とダビデは語った。ダビデの内にいた神の霊が語っていたから。「彼は私の魂を地獄に置き去りにすることはなく、ダビデが聖なる者であるかのように、彼の聖なる者が墮落を見るために苦しむこともありません」。それはダビデではなく、ダビデの内にいる神の御霊が叫んでいたのです。ほら、叫んでいる人の内におられる神の御霊。

誰かが「あの年寄りの偽善者の話を聞いてください」と言いました。

彼はそうではありませんでした。それは彼の中の神の御霊が叫んでいたのです。ほら、神の御霊が現れます、「彼の魂を地獄に残さないでください、私は私の聖なる者に墮落を見るために苦しむこともありません」。

45 さて、兄弟たち、最後に私はこれを言うことができます。私たちの時間はなくなっているのです。しかし、見てください、ここでこれらの聖句で締めくくりこれに言ってもいいですか。見てみましょう。もし人が、旧約聖書のすべてのテーマが彼についてであったなら、すべての聖なる預言者は神の霊で油を注がれました、もし彼らが言ったすべてとすべてが彼の手紙に正確に成就されたなら、確かにその偉大な人は神の子と呼ばれるべきです、新約聖書の教会を設立する方法を知るために。信じませんか？彼は新約聖書の教会を設立する方法を知るための概念を持っているべきです。

46 ここマタイの第16章で最初にあなたの注意を喚起したいのは、彼がその時話しているとき、彼が降りてきて弟子たちと話している時なのです。彼は言った、「人は私が人の子であると誰が言うのですか？」。

そして彼らは、「あなたがエリヤだと言う人もいれば、あなたが誰某だと言う人もいれば、あなたが誰某だと言う人もいます」と異なる者達が言いました。

彼は言った、「しかし、あなたは私が誰だと言うのですか？」

そしてペテロは、「あなたはキリスト、生ける神の子です」と言いました。

彼は言った、「バルヨナ・シモン、あなたはさいわいである。あなたにこの事をあらわしたのは、血肉ではなく、天にいますわたしの父である。」そこで、わたしもあなたに言う。シモン、あなたはペテロである。そして、わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう。黄泉の力もそれに打ち勝つことはない。」さて、教会につい

ての話がありました。さて、注意深く見てください、そして私が間違っているなら、神は私を許し、あなたは私を許して下さい。

47 さて、カトリック教会は、それはそこに置かれた石だったと言っています、ペテロ、そしてペテロの上に彼は教会を建てたと。今、私たちはそれが間違っていることを知っています。私たちプロテスタントはそれに同意しません。

しかし、私たちプロテスタントは、「彼が彼自身の上に教会を建てたのは彼自身でした」と言いました。しかし、お気づきの方もいらっしゃると思いますが、私はそれに反対したいと思います。友好的にです。そうではありませんでした。

それは彼自身の霊的な啓示の上にあります。分かりますか？「肉と血…あなたは神学校でこれを学んだことはありません。あなたは教会の信条によってこれを学んだことはありません。それは大丈夫です、しかし肉と血はあなたにこれを明らかにしていません。それは、あなたがどのようにあなたのスピーチをすることができるか、あなたがどのように身をかがめなければならないか、あなたがこの地球上でどのようにまたはどんな素晴らしいことをしなければならないかについての知的概念ではありません。それはそれが何であるかではありません。それは素晴らしいことを構築したり、素晴らしいことをしたりすることではありません。それが何であるかは神の言葉の啓示です。彼はみことばでした。「初めにことばがあった、ことばは神と共にあった、ことばは神であった。そして言は肉体となり、わたしたちのうちに宿った。」

48 彼は…それが神の言葉の啓示でした。ペテロの霊は、彼が神の子であることを霊的な啓示によって明らかにし、栄光の神は神の栄光を現しました。「この岩(みことばの霊的な啓示)の上に、わたしの教会を建てる。」なぜですか？もし彼らの預言者が神の下にいて、それが神の子であると聖霊によって語った場合、こちら側の同じ霊が同じことを明らかにします。分かりますか？

「肉と血」、神学校では学ぶことができません。あなたはあなたのことを学びます—あなたのD.Dを取得します。そしてあなたの博士号とL.D.、または…彼らは大丈夫です、私がそれを持っていればよかったのに。そうですが、それでもそうではありません。あなたはそれを持っている必要はありません、それでもそれを持っているのは良いことです。あなたはこのプラスになることができます。しかし、あなたがプラスをこすり落とす必要があるならば、これを取ってください。これはそれです。これがそうでない場合は、とにかくこれを持っていきましょう。これ、これが欲しい。

49 「肉と血はあなたにこれを明らかにしていません。」あなたは教育ラインを通してそれを学んだことはありません。あなたは宗派の線を通してそれを決して学びませんでした。彼らは大丈夫です。教育、宗派は大丈夫です。それはその一部です。しかし、人々はそれにあまりにも多くを置きすぎており、彼らは霊的な識別を離れています。分かりますか？

「肉と血はあなたにこれを明らかにしなかった、しかし天にいる私の父はあなたにこれを明らかにした。この岩の上に私の教会を建てよう、そして黄泉の門もそれに打ち勝つことは出来ない。「打ち勝つことはできない」と彼らがそれに反対するだろうことを示した。

さて、黄泉の門がどこに向かっているのかを見てください。それは宗派に反するものではありません。政府はそれを認めています。それではありません。世は私たちの宗派、それらすべてを認識しています。私たちには権利があり、アメリカ市民としての私たち一人一人には宗派の権利がありますが、それは問題ありません。感謝します。しかし、それは黄泉の門が反対していることではありません。それは、キリストが今ここにいるという霊的な啓示、昨日も今日も、そして永遠に同じであることに反対しています。それはそれが反対していることです。「黄泉の門はそれに敵対するでしょう、しかしそれは決して打ち勝つことはありません。」

50 そういう事なのです。:霊的な識別。それが誰であるかに関係なく、彼が私が働いているのと同じ目的を達成しようとしている限り、それは私の兄弟です。彼を預言者に、牧師に、執事に、神にこのように、神に敬意を表して、それが何であれ、私を不名誉にし、彼がやりたいことは何でも、それでもそれは私の兄弟。私たちは同じことのために働いています。私たちは、私たちのすべての業を同じ御国の向こう側に送ります。彼は私と同じことのために働いています。霊的な識別、神の霊的な啓示。あなたがそれを望むなら、ここで見てください。

51 イエス…私は先日の夜、どこかで、多分その下で、「最初からそうではなかった」と説教しました。少しの間、テキストを見つけるために最初に戻る必要があります。初めに、知的なカインがいて、立派な教会を建て(私達が言うところの)、立派な祭壇を作り、犠牲を捧げ、祈り、誠実に、感謝を捧げ、彼の胸に支払いました、

すべてがアベルと同じくらい敬虔でした。

52 しかし、アベル(当時は聖書はありませんでした。)しかし、霊的な啓示によって、私たちに罪を犯させたのは畑の実ではなく、彼らが食べるのはリンゴではないことがわかりました。ほら、それはリンゴではなかった、啓示が彼にそう言った。そして、彼がそこを出ることになったのは果物が原因ではありませんでした。それは生命、生命の分離でした。それで彼は行って子羊を手に入れ、代わりに信仰によってそれを捧げました。それは霊的な啓示です。アーメン。神の啓示、霊的な啓示、それが彼に明らかにされました。それは果物ではありません。リンゴではありません。桃、梅、梨ではありません。それは生命の分離だったので、彼は行って命を得て、果物の代わりにそれを提供しました。

53 果物はあなたがするものです—あなた自身の手によるあなたの業、あなたがそこですること:「私はこれを作りに行きます。私はこれをしに行きます。それをサポートします。」それは良いことです。彼は他の人と同じように祭壇を持っていました。彼らの両方が祭壇を持っていました。良かったです。

しかし、それは神の霊がそれを明らかにしたので、それは物事について霊的に明らかにされた真実でした。そして、その岩の上に、キリストが死んだ岩の上に、時代を超える岩の上に、アベルの子羊が死んで岩の上に…その小さなアベルは、彼がその小さな子羊に手を置いたとき、そして彼が岩を取っているときにその小さな白い羊毛を浴びていたの、彼らはその日は槍を持っていなかったの、そのように小さな首を切り刻んでそれを打ちました。そして、かわいそうな小さな子羊は死に、血が彼の手に浴び、彼の小さな羊毛はすべて血を浴び、出血して泣きました。

54 それは何について話していましたか?約4000年後の神の小羊は、教会が神を断ったことを霊的に明らかにしました。そして、すべての預言者が声を上げたので、人々は彼をベルゼバブと悪魔と呼びました。彼らは預言者を否定しました。ああ、彼は言った、「あなたは彼らの墓を建て、そこにそれらを置き、あなたは壁を白くした」と彼は彼らに言った。霊的な識別なしに、それが神の小羊であることを知らずに、彼は神の言葉を成就していたので、彼はそのようになり、そのように行動することになっていたのです。

55 そして今日の聖霊教会は、彼らのやり方で行動し、彼らがすることをし、彼らは神の言葉を成就しています。ハレルヤ。ほら、ペテロはペンテコステの日に「これがそれだ」と言った。そして彼は言った、「この約束は、われらの主なる神の召しにあずかるすべての者、すなわちあなたがたと、あなたがたの子らと、遠くの者一同とに、与えられているものである。」

彼らと同じ靈感を受けた預言者たちは、夕暮れの光が輝き、恵みの時代のように前と後の雨が一緒になるだろうと言いました。ここを見て下さい。…それはなんですか?前の雨がやってきて、後の雨はもう終わっているのです。それからそれは重ねられ、それは一緒になり、前と後が一緒に雨を降らせ、聖霊はイエス・キリストの力と復活によって明らかにされました。そういう事なのです。一緒に来て、前…神の恵み…彼は「ノアの時代のように」と言いました。彼の恵みは耐えるものなのです。ここにそれは今日、耐え死んでいたのです、オーバーラップは昔からの雲とこの時代からの雲を一緒にもたらしめます。前の雨が最初に流れ込みました。私たちが経験した最初の雨、今ここに来るのは後の雨、後の雨は東と西が合流し、両方の雨が一緒に降り、神の癒しと神の天使が心の秘密を明らかにするそしてすべてが起こるのです。ああ、神の真に生まれた子供たちはそれを見ると分かるのです。そういう事で、御霊が頭かにしているのです。啓示、それに教会を建てられるとイエスが言われたことです。

56 さて、それから誰かが立ち上がって、「なぜ、確かに、私たちは何とかで、私たちはその上に構築されている」と言うかもしれません。

彼の言葉をもう少し詳しく見ていきましょう。彼の教会への最後の命令として、彼は「全世界に出て行って、すべての創られたものに福音を宣べ伝えなさい」と言いました。全世界…それはどのくらい続くのですか?全世界。何人に?すべての創られたもの。「信じてバプテスマを受ける者(彼)」、教会ではなく「彼」は個人的な代名詞です。「信じる者…」個人。

ダビデ・デュプレシスが孫について言ったように、神の王国には孫はいません。それは子供たちです。あなたのお父さんはペンテコステ派でした、そしてあなたは彼がここに来たのでこの教会に来ているだけです—11番街とガーフィールドに、聖霊を受けて、ただ孫としてあなたを連れてきました、あなたは間違っています。神はあなたにご自身を明らかにされなければなりません。

そして、知的概念によってイエスをキリストと呼ぶことはできません。自分の罪を気の毒に思い、来て悔い改めるからと言って、だれもイエスをキリストと呼ぶことはできません。誰もイエスをキリストと呼ぶことは

できません。聖霊の啓示がそれを彼に知らせることによってのみです。「この岩の上にわたしの教会を建てる。黄泉の門もそれに打ち勝つことはない。」啓示があります。そこに、彼が彼の教会を建てたものがあります。

57 誰がやったんだ、ペテロ?いいえ、いいえ、いいえ。誰がやったの?キリストは言われました、「神の啓示、聖霊がそれをあなたにもたらずでしょう。しばらくして、私はあなたを離れますが、私は父に祈ります、そして彼はあなたに慰め者を送り、これらのものをあなたの記憶にもたらずでしょう。」そうですか?彼が今朝していること。そして、何になるのでしょうか?「これからのことをお見せしましょう。」終りの時におけるの教会の中にある聖霊…

さて、あなたは「兄弟、ハレルヤ、それが私の教会だ」と言います。

ちょっと待ってください。イエスはヨハネ13:35で「これはすべての人があなたが私の弟子であることを知るでしょう…」と言われました、「あなたがお互いを愛しているとき、これはあなたが私の弟子であることを知るでしょう」。御霊によって明らかにされた神の国の真理が来て、預言者たちが何を叫んだか、イエスが何を語ったか、そしてここであなたの中にいる同じ聖霊が「そうです。そうです。」それはなんですか?霊的に明らかにされた真実。私は、彼らが教会に行く場所、前者か後者か、雨がまったくくなく関わらず、彼らがキリストの体において、達成しようとしていて、特定の目的のための何かではない限り、私の兄弟を愛しています。地上に現れますが、神の国と神の到来の栄光の目的は、神がすぐに現れることを明らかにし、知らせることです。

58 さて、締めくくりに、これについて考えたいと思います。「この岩の上に私の教会を建てます」正しく。そして、ヨハネによる福音書第14章7節で、彼はこう言われました。「わたしがする業をあなたがたもするであろう。私のする業を…」彼は自分を知らせるためにどのような業をしましたか?あなたはペテロについて覚えていますか(覚えていませんか?)、私たちが話していたこと、ピリポについて、井戸の女性、異邦人に行かないようにと予測しましたが、彼が言ったように、終わりの時にもそうなるでしょう。ソドムの時代もそうだったので、人の子の来臨もそうなるでしょう。」このような奥義によって書かれた啓示が外の世界、それについて何も知らない世界にあります。しかし、あなたがた尊い兄弟、尊い姉妹、あなたがたは闇の子供ではありません。あなたがたその夜の子供ではありません。しかし、あなたは光の子供であり、彼が光の中のように光の中を歩いています。そうすれば、私たちは互いに交わり、神の御子であるイエス・キリストの血が私たちすべての罪を清めます。そこに、主の僕たちがいます…

59 イエス…私がここで私の聖書を引用しているとき、私はマルコ16章を得ました、はい、マルコ16章、彼は「全世界に出て行きなさい」と言いました。これが彼がどんな種類の教会を設立したかです:教会への最後の任務命令、「全世界に出て行って、全ての創られたものに福音を宣べ伝えよ。信じてバプテスマを受けた者は救われるでしょう。信じない者はのろわれます。」さて、ここを見て、この霊的な識別を見てください。「信じてバプテスマを受ける者」彼はどちらの方向に正確に言ったことはありませんが、私たちはそれについて大騒ぎしたいと思います(ね?)、他のこと。分かりますか?「信じてバプテスマを受けた者は救われる。」彼がバプテスマを受けたいと思うものは何でも、それは彼次第です。彼の功績が神の国のためのものであるなら、さあ、兄弟よ、私たちは同じ霊で進んでいます。私が間違っているなら、あなたは言うでしょう、それはそのように出てくるでしょう。そして、あなたが間違っているなら、それはそれでしょう。しかし、私たちの心と動機と目的は、神の御国の向こう側にあります。ええと、私たちはカルバリーを指しています。

60 私と私の私—アイデア、なぜ、私は…私のようにチェリーパイが好きな兄弟はいませんが、私たちは兄弟です。分かりますか?私のように狩りや釣りをするのが好きな人はいませんが、私たちは兄弟です。意味がわかりますか?私は自分の考えを得ましたが、それで彼が私の兄弟でなくなるわけではありません。彼の父は私の父です。彼の家族は私の家族です。そういう事なのです。

族長たちは皆お互いに異なっていましたが、彼らは一人の父親のものであり、それは一つのことです。うまくいくはずであり、彼が霊的だったので彼らはそこでの主要なものを拒否しました。兄弟たち、分かりますか?私が話していることがわかりませんか?

61 さて、気づいてください。締めくくりに、「全世界に出て行って、すべての創られたものに福音を宣べ伝えなさい。信じてバプテスマを受けた者は救われるでしょう。彼は…[テープ上の空白のスポット—編集]…?…そして、これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう。私の名において、彼らは悪魔を追い出します。彼らは新しい言葉で話すでしょう。」それはなんですか?霊的な啓示。分かりますか?「彼らは新しい言葉で話すでしょう。彼らが蛇を取り上げたり、致命的なものを飲んだりしても、彼らに害を及ぼすことはありません。彼

らが病人に手を置けば、癒されるであろう。」それが新しい教会でした。それはイエス・キリスト、すべての預言者が叫んだこの偉大な教会がするような種類の教会です。私たちは彼の霊がここにやって来て、人々の中の彼の霊がすぐに戻って彼がしたことをするだろうと予測しています。

62 締めくくりにこれを言ってもいいですか。私はここでさらに十数の聖句を手に入れましたが、時間がありません。分かりますか？しかし、これを聞いてください。締めくくりにこれを言ってもいいですか。真に生まれ変わった主の預言者、説教者、日曜学校の教師、予見者、使徒、宣教師、彼が何であれ、彼の心は落ち着き、神の御霊で満たされ、油を注がれています…彼の役職が何であれ、それが何であれ、説教したり、教えたり、伝道したり、幻を見たりするために、それが何であれ、彼は神の国のためにそれを行います。そして、神の御霊はその人を通して語り、それが神の御国であることを明らかにします。

63 それから私たちは…バプテストとしての私、ペンテコステ派のあなた方に会います、あなたがたは私の兄弟です。あなたはバプテスト教会に属していません。私はしました。それは私が今まで所属していた唯一の教会で、バプテスト教会でした。しかし、それは私の邪魔にはなりません。神の御霊があなたと共にあるのが分かります。あなたがやろうとしていることがわかります。さて、バプテストである私がそのように感じる事ができれば、確かに、アッセンブリー、チャーチオブゴッド、ユナイテッドペンテコステ派、無所属派、そして私たちすべての兄弟たちは、私たちが1つの目的のために働いていることを理解するはずで、霊的な識別をしましょう。

64 さあ、聞いてください。締めくくりはこの最後の発言をします。多くの人あなたの中で病気で弱く、そして多くの人キリストのからだの識別力を持っていないので、眠っていて霊的に死んでいます。私たちが持っているこの病気の体…神は、聖霊によって海外に流された神の国と神の愛の啓示を霊的に識別し、「私たちは兄弟です」と言って腕を伸ばそうとするのを助けてくださいます。意味がわかりますか？そして、あなたが持っているすべての小さな賜物は、それを私たち自身のために何か素晴らしいものにしようとするために使用するのではなく、神の御国が皆と協力してイエス・キリストの大義を高めようとするようにしましょう。彼がすぐに帰ってくるために。信じますか？

65 長い間引き留め続けてごめんなさい。デービット兄弟は明日あなたに聖書を教えるためにここにいますが、今すぐ少しの間、頭を下げましょう。[ある兄弟が別の異言で語ります。姉妹が解釈を与える—編集。]

進め、クリスチャンの兵士たち！
 戦いに向かって行進し、
 イエスの十字架を持ち
 前に進んでいこう；
 私たちは分離されていません。
 私達は皆一つの体；
 一つの希望と教え
 愛の内に一つで
 オー進め、クリスチャンの兵士たち！（あなたはあなたがそれだと信じていますか？
 手を挙げてください。）
 戦いのために行進している（何と？）
 …（私たちの目的）イエスと共に
 前に進み続ける。

神の祝福がありますように。あなたの牧師。



説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7